いちい信用金庫は
積極的に中小企業の経営支援に取り組んでいます

中小企業の経営支援に関する取組方針

いちい信用金庫は、地域の中小企業（小規模事業者を含む。以下、同じ）の皆様の繁栄に寄与するため、以下の方針に基づき、経営支援に全力で取り組んでおります。

1. 基本方針

当金庫は、地域の中小企業の経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細かな支援に取り組むことは、地域経済の発展に寄与するものであり、地域金融機関として最も重要な役割であると考えております。

2. 経営支援に向けた具体的な方針

(1) 経営者の主体的な取り組みを最大限支援
中小企業の経営改善や事業再生には、事業のライフサイクルに応じた経営指導や経営改善支援が重要であり、経営者の主体的かつ積極的な取り組みを、最大限支援しております。

(2) 外部機関・外部専門家との連携
高度かつ専門的な経営課題等には、外部機関等の第三者的な視点や外部専門家の専門的な知見が必要であり、そのため、産学官金の連携を推進しております。

(3) 事業再生支援の取り組み
中小企業再生支援協議会と連携し事業再生支援に取り組むほか、事業再生ファンド等、様々な再生手法の活用に努めております。

(4) 中小企業施策等の活用
小規模事業者経営改善対策等の周知や普及活動を通じて、それらを積極的に活用しております。

(5) 新たな融資手法の活用
円滑な資金供給に対応するため、中小企業の事業価値を見極め、個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資手法の活用のほか、ABL（動産担保融資）の活用にも努めております。

(6) 販路拡大等の提案
ビジネスマッチングや、ポータルサイトを活用した販路拡大等を提案しております。

(7) 人材の育成
「目利き能力」の育成のため、実践的な研修や専門家等との同行訪問を活用し、経営支援能力のスキルアップに努めております。

3. 経営支援体制

(1) 本部に経営支援担当部署として、「営業推進部 経営支援課」を設置しております。
(2) 営業店には、「経営支援責任者（営業店長）」および「経営支援担当者」を配置しております。
(3) 土曜相談窓口を設置し、お客様からの幅広い相談に対応しております。

中小企業の経営支援に関する態勢整備（外部専門家・外部機関等との連携を含む）の状況

■創業支援事業に関する支援策を連携するための「協定・覚書」

産業競争力強化法に基づき、相互連携と協力のもと、新規創業の促進を図るため、連携協力に関する協定・覚書を関係団体等と締結しています。

本協定・覚書は、関係団体等の幅広い連携・協力関係により、互いの有する知識や経験を活用しながら、円滑な創業を促進し、創業支援に関する支援策に取組むことで、地域社会及び地域経済の活性化を図ることを目的としています。

具体的には、市町村が創業支援のワンストップ相談窓口を設け、商工会・商工会議所や地域金融機関と連携しながら、様々な創業時の課題を解決し、相談対応等の創業支援を行うものです。

〈締結先一覧〉

・一宮市、一宮商工会議所、尾西信用金庫（締結日：平成26年7月）
・北名古屋市、清須市、豊山町、北名古屋市商工会、清須市商工会、豊山町商工会（同：平成28年7月）
・扶桑町、扶桑町商工会（同：平成28年10月）
・岩倉市、大口町、扶桑町、岩倉市商工会、大口町商工会、扶桑町商工会（同：平成29年2月）

■一宮商工会議所による「一宮市後継者人材バンク」事業への参画

当金庫は、一宮市における創業支援事業を通じ、事業承継を希望する起業家を発掘し、後継者不在企業とマッチングすることで地域企業の存続に向けた支援を行うことを目的とした、一宮商工会議所が取り組む同事業へ参画しております。

■名古屋市「中小企業金融ワンストップ連携機関」認定取得

当金庫は、令和2年5月13日に、「中小企業金融ワンストップ連携機関」の認定を取得しました。

この制度は、名古屋市が新型コロナウイルス感染症対策にかかる金融相談やセーフティーネット保証等認定の一括代理申請を一元的に実施する金融機関を認定するものです。

中小企業の経営支援に関する取組状況（支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等）

■「しんきん愛知プラットフォーム」を組成

当金庫は、、愛知県内の信用金庫および愛知県信用保証協会と連携し、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に基づく「しんきん愛知プラットフォーム」を組成しております。

これにより、中小企業事業者が抱える経営課題の解決のため、専門家派遣の窓口を担う等、地域における中小企業・小規模事業者を支援するための取り組みを行います。

当金庫は、中小企業者および小規模事業者の高度・専門的な経営課題の解決を支援するため、令和元年度は2先に対し、専門家派遣を行いました。

■「診断士協会連携中小企業診断士紹介サービス」の活用による支援

当金庫と公益社団法人愛知県中小企業診断士協会は、「中小企業等支援に関する覚書」を締結し、「中小企業診断士紹介サービス」を実施しております。

1. 創業・新規事業開拓の支援

■西尾張創業塾の開催

令和元年度は、尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山）、商工会（岩倉市・扶桑町・大口町）との共催により、愛知県、一宮市、江南市、（公財）あいち産業振興機構、愛知県信用保証協会、（独）中小企業基盤整備機構中部本部、（株）日本政策金融公庫、（公社）愛知県中小企業診断士協会、愛知県商工会連合会のご後援をいただき、「第8回西尾張創業塾」を開催し、21名が受講されました。

■日本政策金融公庫連携創業支援ローン「創業支援隊」の取扱

創業を希望される方から創業資金にかかる融資の申込みがあった場合は、事業計画の妥当性等を検討するとともに、日本政策金融公庫と協調融資による金融支援を協議いたします。

日本政策金融公庫と連携して、融資の申込みに必要な事業計画書の策定や面談を原則としてワンストップで対応し、創業を希望される方の負担を軽減いたします。

2. 成長段階における支援

■流動資産活用ローン「清流」の取扱

不動産担保による融資に偏ることなく、事業者の方が保有する在庫商品、原材料、製品在庫などを担保にして、その有効活用を図る新しい手法の融資商品です。

新商品の取り扱いにより、当金庫は地域の活性化に取り組んでまいります。

■ものづくり・商業・サービス生産性向上支援補助金の申請支援

当補助金は、中小企業・小規模事業者が取り組む、生産性向上に資する革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

（平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金　実績16件）

■いちいチャレンジファンド

日本銀行の新貸付制度（成長基盤強化を支援するための資金供給）を利用した「いちいチャレンジファンド」を創設し、地域経済の活性化を金融面から支援しております。

なお、平成24年5月より融資金額の下限が従来の「1千万円以上」から「100万円以上」に引き下げられ、小口でのご利用が容易になりました。

「いちいチャレンジファンド」取組実績（平成22年7月～令和2年3月）　（単位：件、百万円）

ファンドの事業内容	件数	融資金額
研究開発および新事業展開に係る事業	12	567
医療・介護・健康関連事業	104	8,914
環境・エネルギー事業	10	522
その他地域経済活性化に繋がる事業	26	2,542
合　計	152	12,545

■個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績

中小企業金融への取組強化、企業育成および地域経済活性化の一環として、創業・新事業支援および担保・保証に過度に依存しない融資について、積極的に取り組んでおります。

（単位：百万円）

種　　別	件　　数	融 資 残 高
流動資産活用ローン「清流」（極度額）	1	30
創業支援ローン	17	10
ふれあい事業者ローン	28	42
シンジケートローン	25	14,770

	先　　数	融 資 残 高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高	1,146	68,724

（令和2年3月末現在）

■経営者保証に関するガイドラインへの取組

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、令和元年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は354件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は18.40%、保証契約を解除した件数は42件です。

また、保証債務整理については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

<経営相談会の開催>

平成26年10月から、原則月1回、営業推進部経営支援課の職員が事業拡大や新事業拡大を目指す事業者の方を対象に経営相談会を開催しています。

令和元年度は、甚目寺支店、愛北営業部、名北支店、本店営業部、駅西支店で開催し、合計19名のご相談に対応いたしました。

<経営改善支援の実施>

・経営改善計画策定支援事業による支援

当金庫は、外部専門家（認定支援機関）と連携し、国の支援策である「経営改善計画策定支援事業」および「早期経営改善計画策定支援事業」を活用して、取引先企業の経営改善支援に取り組んでおります。

・愛知県信用保証協会のフォローアップおよび経営診断による支援

愛知県信用保証協会が実施する経営状況に関する改善提案等を含むフォローアップや、専門家派遣による経営診断を、取引先企業への経営改善支援に活用しております。

<事業承継支援等に関する取組み>

・信金キャピタル株式会社のM&A案件情報によるマッチング支援

信用金庫のネットワークを生かした信金キャピタル株式会社のM&A案件情報を活用し、M&Aマッチングを支援することで、取引先企業の事業承継や事業拡大をサポートしております。

・名古屋商工会議所との連携による事業承継・M&A支援

名古屋商工会議所（愛知県事業引継ぎセンター業務）との「業務提携に関する覚書」（平成28年2月締結）に基づき、事業承継・M&A支援に取り組んでおります。

4.令和元年度経営相談実績

当金庫は、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力を支援しております。年間約36,000件の融資相談等にお応えしており、そのうち経営支援を必要とする相談実績は216件となっております。

（単位：件）

経営支援を必要とする相談実績	うち 創業支援	うち 売上増加	うち 事業再生	うち 事業承継	うち 補助金支援	うち その他
216	18	107	8	37	16	30

5. 新型コロナウイルス感染症への対応

＜新型コロナウイルスに関連した融資相談窓口の設置＞
令和2年2月、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた中小企業・個人事業主のお客様からのご相談にお応えするため、「全営業店」に相談窓口を設置しました。

＜休日における新型コロナウイルスに関連した融資相談会の実施＞
令和2年3月の第2、3、4土曜日、4月の第1、2土曜日およびゴールデンウイーク中のすべての休日に40店舗で融資相談会を実施し、平日以外においてもお客様からのご相談にお応えしました。

＜専用ホームページの新設＞
令和2年6月、「新型コロナウイルスに関するご案内」の専用ページを新設し、当金庫ホームページに新型コロナウイルスに関する情報を取りまとめることにより、お客様の利便性の向上を図りました。

6.各種セミナーの開催

●キャッシュレス決済導入支援セミナー

開催日：令和元年9月18日
第1部
演題：「キャッシュレス決済の動向・施策紹介」
講師：三浦　紀子氏
（中部経済産業局流通・サービス課 商業振興室長）
第2部
演題：「キャッシュレス導入指南」
講師：水元　大輔氏（SBコンシェル）
共催：愛知県・日本政策金融公庫
協力：一宮市・津島市・犬山市・江南市・稲沢市
一宮商工会議所・津島商工会議所・犬山商工会議所
江南商工会議所・稲沢商工会議所
10月の消費税率引上げ目前に、さまざまな側面からわかりやすく説明されました。

●BCP（事業継続計画）策定支援セミナー

開催日：令和元年9月19日
演題：「BCP（事業継続計画）が僅か『半日』で策定できるようになる！」
講師：加藤　斉氏　東京海上日動火災保険（株）
取引先企業18社25名様にご参加いただきました。
取引先のBCP策定を支援することで、地域社会に貢献することを目的に開催しました。

●事業承継セミナー

開催日：令和元年11月11日
第1部
演題：「笑って学べる『落語で学ぶ相続・事業承継』」
講師：こころ亭久茶（行政書士きざき法務オフィス　木﨑　海洋氏）
第2部
演題：「事例から学ぶ最近の事業承継の状況」
講師：竹川　時彦氏
（あいち事業承継ネットワーク事務局　事業承継コーディネーター）
令和元年度　あいち事業承継ネットワーク事業
主催：当金庫・一宮商工会議所・公益財団法人あいち産業振興機構
後援：一宮市
事業引き継ぎを考えている中小企業・小規模事業者の経営者・後継者様向けに、事業承継の「いろは」を学ぶやさしい事業承継セミナーを開催しました。

7.販路拡大等の提案

■「ビジネスフェア 2019」の開催

令和元年10月16日、一般社団法人東海地区信用金庫協会主催により、しんきんビジネスマッチング「第14回ビジネスフェア 2019」がポートメッセなごやで開催されました。

企業展示会には、390社が出展し、個別商談会が実施されました。

当金庫の取引先からは39社が出展し、商談成立に向け、積極的に商品、製品のPRを行い、111件の商談が行われ、成約件数は5件でありました。

来場者数は、昨年を上回る3,300人を超え、大変盛大でありました。

■「お菓子フェア」の開催

令和元年10月25日、26日、一宮市内各所で行われる秋のイベントを結集した「一宮だいだいフェスタ」の一環として、「お菓子フェア2019」をいちい信金アリーナ他において開催しました。

愛知県下の7信用金庫共催のもと各信用金庫の取引先も出展し、お菓子フェアの出展者数は、和洋菓子等の業者59社、高校5校、大学1校、いちのみや食ブランド認定商品の出展業者10社の総勢75社となりました。

出展業者75社に43社のバイヤーが参加して2日間で計204件の商談が行われ、成約件数は47件でありました。

フェアのイベントとして、マーチングバンド＆新体操フェスティバルを初めて開催したほか、地元警察署、消防署などの協力による「はたらくクルマ大集合」および当金庫職員による「バルーンアート教室」、「アンサンブルいちい」の演奏会等、お菓子フェアを盛り上げました。

■「愛知ビジネスパーク いざ検索!」への参加

「愛知ビジネスパーク　いざ検索！」は、地域の商工会議所と金融機関が連携した東海三県初のビジネス専門のポータルサイトです。5地域（蒲郡、豊田、瀬戸、安城、西尾張）の事業所が参加しており、当金庫が属する西尾張地域では、平成24年3月より尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山）と連携し、「愛知ビジネスパーク いざ検索！」に参加しております。

愛知ビジネスパークは、626先（令和2年3月末現在）の企業が登録をしており、そのうち西尾張地域の登録企業数は110件（令和2年3月末現在）と、多くのお客様に登録いただいております。

西尾張地域における令和元年度の商談件数は8件となり、受注成約件数は4件でありました。

■「東海地区合同経験値活用型サポート人材交流会」の開催

「東海地区合同経験値活用型サポート人材交流会」は、経営課題を抱える「ものづくり中小企業」が抱える経営課題の解決につなげることを目的として開催いたしました。

同交流会は、令和2年2月4日に中部経済産業局・（公財）あいち産業振興機構　愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点・豊橋信用金庫・当金庫との合同で、令和元年度中部地域における地域中小企業・小規模事業者の人材確保等事業（実務経験豊富者）として、一般社団法人中部産業連盟との共同運営にて開催し、電気工事業1社と大手企業での勤務経験で培った知識や、ノウハウを中小企業で活用したいと考える実務経験豊富者（3名）が参加し、面談いたしました。

当金庫は今後も地域の中小企業等の皆様への本業支援を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めて参ります。